



# はばたきⅡ

鯖江市河和田小学校  
河小だより No.7  
辻岡義介 R3.6.8

## 1 校歌を暗唱で

今年も校長室での暗唱を始めています。5月のお題は、河和田小学校の校歌です。1年間以上、全校で歌っていませんでしたので、大事な校歌を忘れないようにという思いもあり、今回、校歌暗唱にしました。チャレンジする時には、歌うのではなく、暗唱（歌詞を唱える）でチャレンジしてもらっています。（1年生は初めてなので、歌でもOKにしました。）子どもたちの暗唱を聞いていて分かったことは、暗唱は歌うよりも難しいということです。歌えるのに、暗唱だと歌詞（詩文）が出てこないことが多いのです。だから、暗唱での練習が必要です。また、暗唱だと、言葉として考えるようになりますので、歌詞の意味も伝わってくると思いました。

そこで、歌詞の意味も少し調べてみました。

1番は、河和田の山と川、志と学びでストレートにわかりやすい歌詞です。

2番に「雪輪輝く 我が校旗」とあります。雪輪とは、校章の枠の文様です。雪輪文様といって、平安時代から伝わる日本の伝統的な文様です。雪深い河和田の里をイメージしたのでしょうか。全校集会で、校旗を使って、子どもたちに金に輝く雪輪の校章を見せて解説しました。

最後の行に「月の桂」とあります。「月の桂」とは何でしょう。これは、月桂樹のことではないかと思われます。これを編んで冠にしたのが月桂冠です。古代ギリシャの時代から勝者の印として贈られてきました。

「うますたゆまず 励みなば 月の桂も たおりなん」「たおりなん」の意味は辞書にもなくよくわからないのですが、全体でみると「継続して怠けることなく励めば、栄光がおとずれるよ」という意味になります。

校歌について、何か逸話など知っている方があれば、教えていただければありがたいです。

現在、ほとんどの子が合格しています。よろしかったら、お子さんから校歌の暗唱を聞いてあげてください。

6月は、2年生以上は漢詩に挑戦です。また、お知らせします。



## 2 6月の活動

6月の活動は、3日にあったふれあいピクニックの他、4年生の田植え体験、5、6年生の環境体験学習、3年生の野鳥観察、全校の演劇鑑賞などが計画されています。



ふれあいピクニックでは、6年生がこの日のために準備してきた遊びを縦割りのグループで思いっきり遊びました。どのグループも6年生が先頭になって、準備し、下の学年の子たちに説明したり、ゲームを盛り上げたりして、リーダーシップが光りました。自由タイムやおやつタイムもあって、みんな楽しそうでした。風もあって敷物を敷いて気持ちよさそうに寝っ転がっている子もいました。